

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	日本学士院会員年金の支給等に必要経費		担当部局庁	研究振興局		作成責任者	振興企画課長 菱山 豊		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	振興企画課					
会計区分	一般会計		施策名	IX-1 学術研究の振興					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	日本学士院法第8条、第9条		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日本学士院は、学術上功績顕著な科学者を優遇するための機関として、学術の発達に寄与するため必要な事業を行うことを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(日本学士院法第8条) ・学術上特にすぐれた論文、著書その他の研究業績に対して、恩賜賞及び日本学士院賞受賞並びに日本学士院エジンバラ公賞を授賞する。 ・会員が提出し、又は紹介した学術上の論文を発表するための紀要の編集及び発行する。 ・学術の研究を奨励するため必要な事業で、日本学士院が行うことを適当とするものを行う。 (日本学士院法第9条) ・日本学士院会員に対して年金を支給する。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
		当初予算	449.1	446.6	436.0	446.3	434.7		
		補正予算	▲ 41.2	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	△10.7	-	-		
	計	407.9	446.6	425.3	446.3	434.7			
	執行額	396.5	394.6	401.5					
執行率 (%)	97.2%	88.4%	94.4%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	本事業は、学術上功績顕著な科学者を優遇し、学術の発展に寄与することを目的としていることから成果実績を定量的に示すことは困難である。		成果実績						
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	日本学士院賞 恩賜賞 日本学士院エジンバラ公賞		活動実績 (当初見込み)	件	9 (9) 2	9 (9) 2 (2) 1 (1)	9 (9) 2 (2) 1 (1)	9 (9) 2 (2) 1 (1)	
	日本学士院会員数		活動実績	人	137 (150)	143 (150)	143 (150)	136(6月現在) (150)	
	例会、分科会、委員会等開催回数		活動実績	回	149	135	149	- (150)	
	日本学士院紀要掲載論文数(邦文、欧文)		活動実績	本	113	77	102	- (100)	
	単位当たりコスト		- (円/)	算出根拠	本事業は学術上功績顕著な科学者を優遇し、学術の発展に寄与することを目的としていることから成果実績を定量的に示すことは困難であり、1単位当たりのコストを記載することはなじまない。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	0.3百万円	0.3百万円	執行実績に沿った見直しによる減					
	日本学士院会員等旅費	23.2百万円	23.2百万円						
	日本学士院会員年金	375.7百万円	375.7百万円						
	庁費	17.1百万円	17.1百万円						
	招へい外国人滞在費	1.7百万円	1.7百万円						
	外国人招へい旅費	3.9百万円	3.3百万円						
	諸謝金	0.2百万円	0.2百万円						
	日本学士院賞賞金	9.0百万円	9.0百万円						
	褒賞品費	3.1百万円	3.1百万円						
	学術研究奨励費交付金	11.8百万円	0.8百万円						原資となる寄附見込み額の減
国際学士院連合分担金	0.4百万円	0.4百万円							
計	446.3百万円	434.7百万円							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	学術上功績顕著な科学者を優遇するための機関として、学術の発展に寄与するため必要な事業を行っている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を実施する際、十分な公告期間をとった上で広く告知することにより、一者応札がなくなるなど改善が図られている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学術上功績顕著な科学者を会員(院長:久保正彰・東京大学名誉教授、約150名)として、学術の発展に寄与する事業を実施し、日本学士院賞・恩賜賞等の各種授賞を行うなどの活動実績をあげている。 ・日本学士院会館では、天皇后両陛下、皇太子殿下、秋篠宮同妃両殿下が御臨席される年4回の授賞式や一般を対象とした各種公開講演会等が行われるなど、施設は十分に活用されている。 ・国際学士院連合、外国アカデミーとの交流、公開講演会、シンポジウムの開催、紀要への論文掲載などを行い、学術の発達に寄与するために必要な活動を行っている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・日本学士院法に基づいた事業の実施にあたっては、会員からなる委員会を構成し、審議を経て、効率的かつ効果的に事業が行われており、これに係る経費は適切に支出されている。引き続き事業の効率的・効果的な実施を目指し、コスト削減を図るよう努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1. 事業評価の観点:本事業は、学術上特に優れた研究業績に対する日本学士院賞等の授賞や日本学士院会員に対する年金の支給等を行うものであり、長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:20年以上続く長期継続事業であるが、制度の裏付けがあり、その必要性が認められる。よって、日本学士院会委員年金については、現行において見直しの余地はないことから、現状を維持すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
日本学士院ホームページ http://www.japan-acad.go.jp/			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0448	平成23年行政事業レビュー	0268

※平成23年度実績を記入

職員旅費	0.4百万円
日本学士院会員等旅費	23.1百万円
日本学士院会員年金	341.3百万円
庁費	19.6百万円
招へい外国人滞在費	1.2百万円
外国人招へい旅費	2.5百万円
諸謝金	0.1百万円
日本学士院賞賞金	9.0百万円
褒賞品費	3.1百万円
学術研究奨励費交付金	0.8百万円
国際学士院連合分担金 を含む	0.4百万円

**文部科学省
(日本学士院)
401.5百万円**

【一般競争入札・印刷】

A. 小宮山印刷工業(株)
9.7百万円
(欧文紀要印刷・発送)

日本学士院が発行する
欧文紀要(年10回2シ
リーズ刊行)の印刷・製
本・発送の経費。

【少額随契・印刷】

B. 電算印刷(株)
0.9百万円
(邦文紀要印刷)

日本学士院が発行す
る邦文紀要の印刷・製
本の経費

【少額随契・製造】

C. (独)造幣局
1.9百万円
(日本学士院賞牌製作)

日本学士院賞受賞者
に授与する賞牌(メダ
ル)の製作(彫刻・塗装
等)の経費

【少額随契・製造】

D. (株)小西美術工藝社
1.0百万円
(日本学士院賞牌製作)

日本学士院賞受賞者
に授与する賞牌を収
める賞牌箱の製作の
経費

E. 日本学士院会員年金
143人 341.3百万円

日本学士院法に基づき、日
本学士院会員に対し年金を
支給

F. 日本学士院賞賞金
9件 9.0百万円

日本学士院賞の受賞者
(9件)の賞金

G. 学術研究奨励費交付金
0.8百万円
(日本学士院長)

寄附金を委任経理金に交付する
ための経費

H. 国際学士院連合分担金
0.4百万円
(国際学士院連合)

日本学士院が加入する国際
学士院連合の会費(分担金)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.小宮山印刷工業(株)			E.個人A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	欧文紀要の印刷・発送	9.7	日本学士院 会員年金	功績顕著な科学者である日本学士院会員 (院長)に支給する年金	2.8
計		9.7	計		2.8
B.電算印刷(株)			F.個人A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	邦文紀要の印刷	0.9	日本学士院 賞賞金	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0
計		0.9	計		1.0
C.(独)造幣局			G.学術研究奨励費交付金		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
褒賞品費	日本学士院賞牌製作	1.9	学術研究奨 励費交付金	寄附金を委任経理金に交付するための経 費	0.8
計		1.9	計		0.8
D.(株)小西美術工藝社			H.国際学士院連合分担金		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
褒賞品費	日本学士院賞賞牌箱製作	1.0	国際学士院 連合分担金	国際学士院連合に払う分担金	0.4
計		1.0	計		0.4

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	小宮山印刷工業(株)	欧文紀要の印刷・発送	9.7	3	72.95%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	電算印刷(株)	邦文紀要の印刷	0.9	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)造幣局	日本学士院賞受賞者に授与する賞牌(メダル)の製作(彫刻・塗装等)の経費	1.9	随意契約	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)小西美術工芸社	日本学士院賞受賞者に授与する賞牌を収める賞牌箱の製作の経費	1.0	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	功績顕著な科学者である日本学士院会員(院長)に支給する年金	2.8	-	-
2	個人B	功績顕著な科学者である日本学士院会員(幹事)に支給する年金	2.7	-	-
3	個人C	功績顕著な科学者である日本学士院会員(部長)に支給する年金	2.6	-	-
3	個人D	功績顕著な科学者である日本学士院会員(部長)に支給する年金	2.6	-	-
5	個人E	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人F	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人G	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人H	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人I	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人J	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人B	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人C	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人D	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人E	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人F	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人G	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人H	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人I	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本学士院長	寄附金を委任経理金に交付するための経費	0.8	-	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際学士院連合	日本学士院が加入する国際学士院連合の会費(分担金)	0.4	-	-